

要 旨

試験委託者

環境庁

表 題

テトラクロロエチレンの藻類 (*Selenastrum capricornutum*) に対する生長阻害試験

試験番号

5 B 4 6 5 G

試験方法

本試験は、OECD 化学品テストガイドライン No. 201「藻類生長阻害試験」(1984年)に準拠して実施した。

- 1) 被験物質: テトラクロロエチレン
- 2) 暴露方式: 止水式, 密閉静置培養 (1日3回手による振とうを行った)
- 3) 供試生物: *Selenastrum capricornutum* (NIES-35)
- 4) 暴露期間: 72時間
- 5) 試験濃度 (設定値): 対照区, 助剤対照区, 5.0, 8.9, 16, 28, 50 mg/L
 (公比: 1.8, 助剤濃度: 100mg/L, メチルセルロースおよびHCO-30使用)
- 6) 試験液量: 100 mL (OECD培地)
- 7) 連数: 3 容器/濃度区
- 8) 初期細胞濃度: 1×10^4 cells/mL
- 9) 試験温度: 23 ± 2 °C
- 10) 照明: 4000 lux (連続照明)
- 11) 被験物質の分析: GC法

結 果

1) 試験液中の被験物質濃度

各試験液の濃度は開始時において設定の±20%以内であったため、下記の生長阻害濃度の算出には設定値を採用した。

2) 生長曲線下の面積の比較による50%生長阻害濃度

$E_b C_{50}$ (0-72h) : 35 mg/L (95%信頼区間 : 32 mg/L ~ 37 mg/L)

無影響濃度 (NOEC) : 16 mg/L

3) 生長速度の比較による50%生長阻害濃度

$E_r C_{50}$ (24-48h) : 38 mg/L (95%信頼区間 : 35 mg/L ~ 40 mg/L)

無影響濃度 (NOEC) : 28 mg/L

$E_r C_{50}$ (24-72h) : 37 mg/L (95%信頼区間 : 34 mg/L ~ 41 mg/L)

無影響濃度 (NOEC) : 28 mg/L